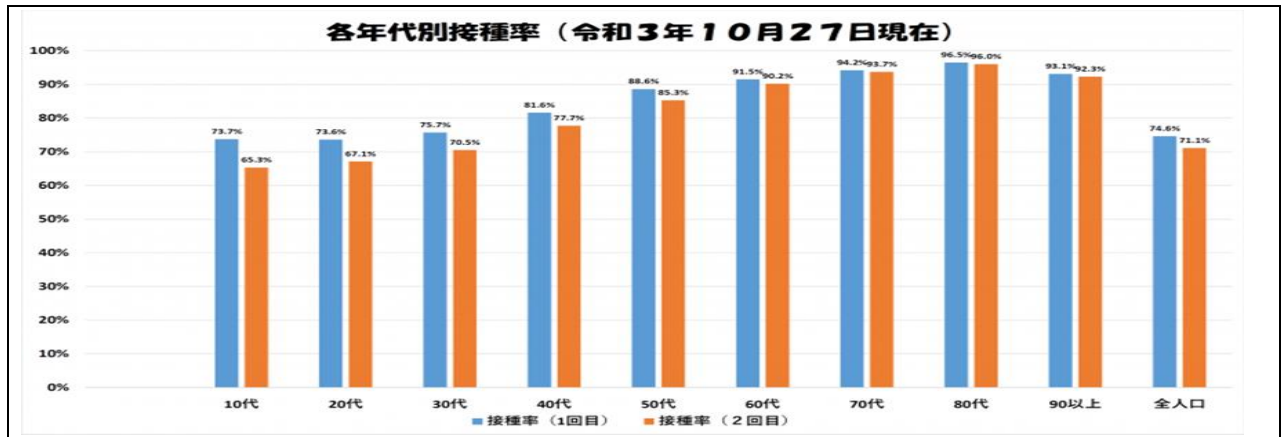


新型コロナワクチン接種状況について

安城市内では、かかりつけの医療機関などのご協力により、高齢者は9割以上、全人口比でも7割半ばの接種率となりました(10月27日現在)。

今後は、2回目接種を終えた方への3回目の追加接種が検討される見込みです。



安城市の感震ブレーカー設置補助制度(再掲)

【地震火災の原因】

地震後の火災原因は、「電気」が過半数です。激しい揺れが屋内配線等を損傷し、通電再開により、発熱・発火するのです。

【対策】

国が勧める対策は、「感震ブレーカー」です。そのとき、帰宅困難な状態であっても、自動的に電気を遮断し、安全な状態にしてくれます。

【設置補助制度】

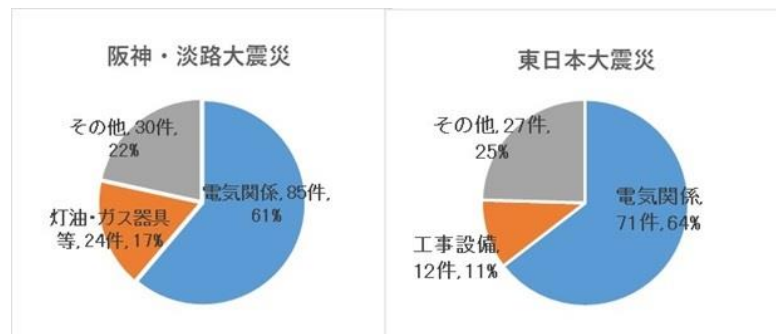
感震ブレーカーの設置費用は数万円。個人負担です。安城市は、このうち1万円を補助してくれます。対象機種は、分電盤タイプ(内蔵型・後付け型)だけ。簡易なタイプもありますが、安定性を欠くため、対象外です。

※高棚町内会で、書類配布、市へ提出代行など、支援が受けられます。

【お願い】

町内には、古い木造家屋が多くあります。その隣に、息子・娘の新築もあります。古い家から火災を起こせば、新しい家も一緒に燃えてしまい、多額のローンだけが残ってしまいます。火災が燃え広がれば、隣近所や町内に、多大な迷惑を与えてしまいます。

平時にできる対策が、感震ブレーカー設置です。ぜひ市の補助金を活用して、感震ブレーカー設置をご検討ください。なお、既に設置いただいた皆様には、感謝を申し上げます。



↑感震ブレーカー